

RUF-C シリーズ初期化ユーティリティ

Recover Disk

ソフトウェアマニュアル

1. はじめに

本ユーティリティは、RUF-C シリーズを工場出荷時状態に戻す為のユーティリティです。
ユーティリティを実行すると、全てのデータが消去されますので、内部のデータをバックアップしてから適用してください。

2. ユーティティ (Recover Disk) について

本ユーティティを使用すると、RUF-C(ClipDrive)を工場出荷時状態に戻すことができる Windows98/98SE/2000/XP 用のソフトウェアです。

RUF-C にアクセスしていないのに、LED が点滅し続ける場合や、付属のセキュリティソフトが使えなくなってしまった場合などにお使いください。

通常は、OS 標準の Format を実施してください。

3. インストール

本ユーティリティをインストールすると、自動的に専用のドライバがインストールされます。ユーティリティをインストールした状態で使用し続けると付属のセキュリティソフト等の機能が使用できなくなりますので、初期化が終了したら、必ずユーティリティをアンインストールしてください。

メモ：インストールを始める前に、起動しているアプリケーションをすべて終了してください。

3-1. Windows98/98SE/ME の場合のインストール手順

RUF-C(ClipDrive)をパソコンから抜いてください。

ダウンロードした File「RUFLF1.EXE」を任意の場所で行ってください。

(専用ドライバとユーティリティがインストールされます。)

OS を再起動してください。

初期化する RUF-C(ClipDrive)をパソコンに挿して「マイコンピュータ」等で認識していることを確認してください。

以上でインストール完了です。

3-2. Windows2000/XP の場合のインストール手順

メモ：コンピュータの管理者(Administrator)権限を持つアカウントでログオンしてください。

RUF-C(ClipDrive)をパソコンに挿してください。

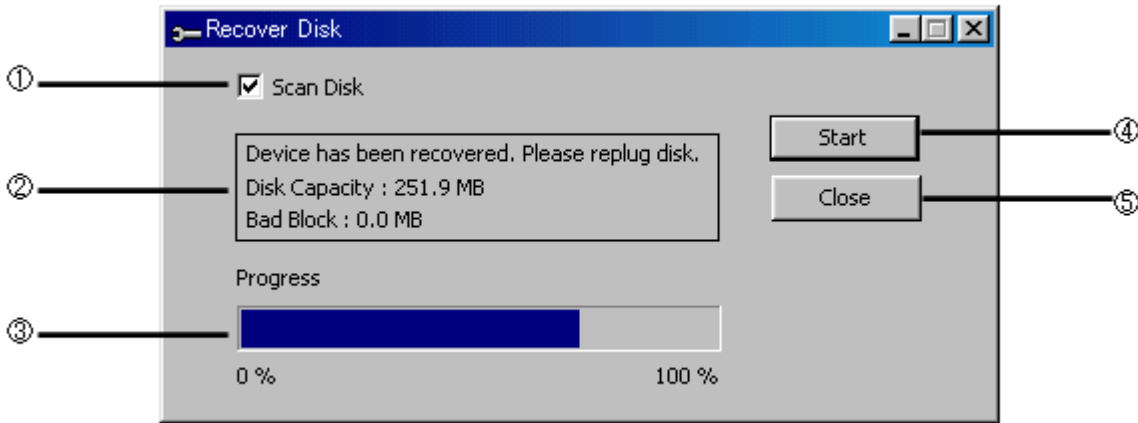
ダウンロードした File「RUFLF1.EXE」を任意の場所で行ってください。

(専用ドライバとユーティリティがインストールされます。)

初期化する RUF-C(ClipDrive)をパソコンに挿して「マイコンピュータ」等で認識していることを確認してください。

以上でインストール完了です。

4. Recover Disk の画面構成



ここにチェックを入れると、初期化と同時に Read/Write チェック (ScanDisk 機能) を実施し、初期化完了後、不良領域を Bad Block として案内します。

各種メッセージが表示されます。

進行状況が表示されます。

クリックすると、初期化を開始します。

クリックすると、プログラムを終了します。

5. 初期化時の注意

- ・ 初期化を実行すると、記録されているデータは全て消去されます。大切なデータはフォーマットを行う前に、バックアップしてください。
- ・ 初期化中は、パソコンでの操作を一切しないでください。操作をすると、フォーマットが終了するまでパソコンが応答しなくなることがあります。
- ・ パソコン本体の省電力モード(スタンバイ、休止状態など)は必ず無効にしてください。フォーマット中に省電力モードが働くと、電源が切れてしまい、製品が破損するおそれがあります。

6. 初期化の仕方

起動しているアプリケーションがあれば、すべて終了してください。
 初期化する RUF-C(ClipDrive)をパソコンに挿してください。
 [スタート]-[プログラム]-[RecoverDisk]-[RecoverDisk]の順に選択してください。

RecoverDisk が起動します。

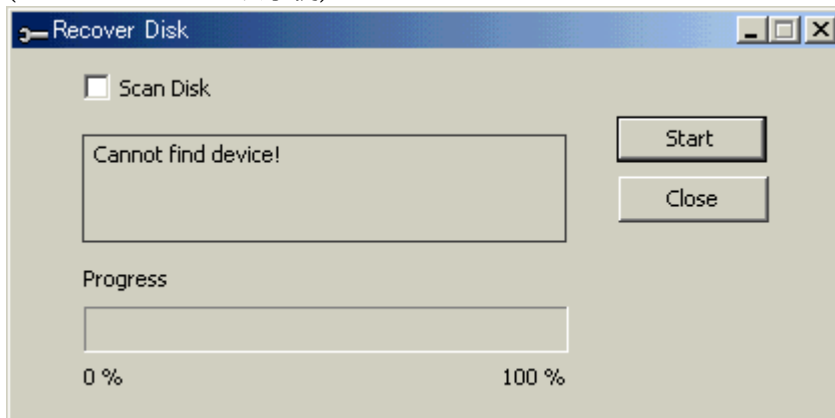
警告メッセージが表示されるので、[OK]ボタンをクリックしてください。
 ScanDisk 機能が必要な場合は、[Scan Disk]の部分をクリックし、チェックを入れてください。

ScanDisk 機能を使用すると、10MB あたり 1 分程度の時間がかかります。

[Start]ボタンをクリックします。

その際、下記のように、表示されたら、[スタート]-[プログラム]-[RecoverDisk]-[UMSD Driver Insatl]の順に選択し、ドライバをインストールし直してください。
 (OS により、インストールする手順が違います。P3 を参考にしてください。)

(Error メッセージ表示例)



初期化が終了するまで、しばらくお待ちください。

アクセスランプが点滅していない事を確認し、RUF-C(ClipDrive)をパソコンから抜いてください。

次ページを参考にプログラムをアンインストールしてください。

7. アンインストール

7-1. Windows98/98SE の場合のアンインストール手順

RUF-C(ClipDrive)をパソコンから抜いてください。

[スタート]-[プログラム]-[RecoverDisk]-[Uninstall Recoverdisk]の順に選択してください。

OS を再起動してください。

製品付属のセットアップシートを参考にドライバを再インストールしてください。

ドライバは最新のものを使用してください。

7-2. WindowsME の場合のアンインストール手順

RUF-C(ClipDrive)をパソコンから抜いてください。

[スタート]-[プログラム]-[RecoverDisk]-[Uninstall Recoverdisk]の順に選択してください。

OS を再起動してください。

7-3. Windows2000/XP の場合のアンインストール手順

メモ：コンピュータの管理者(Administrator)権限を持つアカウントでログオンしてください。

RUF-C(ClipDrive)をパソコンから抜いてください。

[スタート]-[プログラム]-[RecoverDisk]-[Uninstall Recoverdisk]の順に選択してください。

OS を再起動してください。